



2019年度定時社員総会のお知らせ

会員各位

公益社団法人日本鋳造工学会 会長 鳥越 猛

2019年度定時社員総会を下記の通り開催いたします。また、あわせて第173回全国講演大会も行われますので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。社員総会は代議員によって組織されますが、大会参加の皆様も是非ご参加くださいますようお願いいたします。総会に引き続き、本年度の各賞の表彰式を行います。

【日時】2019年5月18日（土） 15：40～17：00

【場所】千葉工業大学津田沼キャンパス 2号館3階 大会議室（千葉県習志野市津田沼2-17-1）

【審議事項】1. 2018（平成30）年度事業報告
2. 2018（平成30）年度収支報告
3. 2018（平成30）年度監査報告
4. 名誉会員推薦の件

【報告事項】1. 2019年度事業計画
2. 2019年度収支予算計画
3. 若手研究奨励金・支援金等授与者報告
4. 2019年度 各賞受賞者

第173回全国講演大会開催のお知らせ

上記2019年度定時社員総会の開催を機に、2019年5月17日（金）から20日（月）までの間、千葉県習志野市の千葉工業大学・津田沼キャンパスを中心として、研究講演会ならびに下記の行事を開催いたします。多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

【開催日時】2019年5月17日（金）～5月20日（月）

【主会場】千葉工業大学・津田沼キャンパス（千葉県習志野市津田沼2-17-1）

【協賛】（一社）軽金属学会、（一社）日本ダイカスト協会、（一社）日本塑性加工学会、
（一社）型技術協会、（一社）日本鋳造協会、（一財）素形材センター

開催案内

大会日程	5月17日（金）技術講習会 5月18日（土）2019年度定時社員総会, 各賞表彰式, 研究発表講演会, パネルディスカッション, カタログ展示, PRセッション, エクスカーション, 懇親会 5月19日（日）研究発表講演会, カタログ展示, YFE大会 5月20日（月）工場見学会, 懇親ゴルフ大会	
会 場	技術講習会／研究発表講演会／パネルディスカッション／定時社員総会・各賞表彰式／カタログ展示・PRセッション／YFE大会	千葉工業大学・津田沼キャンパス
	懇親会	東武ホテルレバント東京
参加方法	【事前受付】 ①4月15日(月)まで(工場見学は3月15日まで)に申込フォームからお申し込みください(https://jfs.or.jp). 本部及び大会役員, 座長, 講演者の方も, 講演大会への参加申込みが必要です. <u>技術講習会, カタログ展示出展申込, 懇親ゴルフは申込みが異なります.</u> ②5月10日ごろまでに参加章引換券及び講演概要集をお送りします (技術講習会テキストは当日お渡しします). ③大会当日に受付で参加章引換券により参加章をお渡しいたします. 参加章は各講演会場その他行事の受付に掲示の上, 入場してください. 参加章のない方は入場できません. 代理人の参加も認められません.	
	【当日受付】 技術講習会 (席に余裕がある場合), 研究発表講演会, 懇親会は当日受付があります (講演大会と懇親会は事前受付と参加費が異なりますのでご注意ください).	

区分 行事	会員/協賛団体会員 (維持会員は代表者ほか1～4口まで5名、5口以上10名まで会員扱い)			非会員		
	40歳以上	40歳未満	学生	一般	学生	
参加費 ()内は当日料金	講演大会	8,000円 (10,000円)	8,000円 (10,000円)	1,000円 (3,000円)	23,000円	6,000円
	懇親会	10,000円 (12,000円)	4,000円 (6,000円)	1,000円 (2,000円)	15,000円	15,000円
	工場見学会	7,000円 工場見学のみは10,000円		2,000円	23,000円	5,000円
	エクスカージョン	8,000円				
	技術講習会	10,000円*	10,000円*	1,000円	20,000円*	1,000円
* 鋳造技士及び鋳造カレッジ代表者は5,000円						
参加費の 支払い	申し込みフォーム送信後、郵便振替・銀行振込・現金書留のいずれかでご入金ください。 ・郵便振替口座：00170-9-40682 ・銀行振込：三菱UFJ銀行 銀座通支店 普通 0686846 口座名：公益社団法人日本鋳造工学会 シャ)ニホンチュウゾウコウガツカイ ・現金書留：〒108-0023 東京都港区芝浦4-15-33 芝浦清水ビル2階 公益社団法人日本鋳造工学会					
講演概要集	講演概要集は、講演大会申込みされた方に配布します。 概要集の別売りもいたします。HP内、書籍購入申込フォームからお申し込みください。 価格は3,500円（別途送料510円）					
各行事のご案内	【技術講習会】 5月17日（金） 10:00～17:30 テーマ：「鋳造分野におけるバーチャルエンジニアリングの最新動向」 近年、3Dデータを製品設計に利用するだけではなく、製造工程やマーケティング，教育，ユーザー利用に至る製品ライフサイクル全体で利活用し，ものづくりの効率化や高付加価値化を促進するバーチャルエンジニアリング（以下VE）環境の構築が進められています。特に，欧米ではVEによるものづくりが積極的に進められ，IT/AI技術と融合して高付加価値な製品やサービスの提供が始まっています。鋳造分野においても湯流れ解析に代表されるCAEのみならず，方案設計の最適化や生産工程の設計・評価など3D/デジタルデータの利活用が求められています。 そこで，本技術講習会では，VEの世界動向や今後の発展に関する講演，および鋳造分野におけるVEツールの研究開発状況を講演していただき，最後に総合討論として鋳造分野へのVEの普及などを講演者と参加者の皆様とともに議論していくプログラムを企画させていただきました。この技術講習会が各々の将来の技術活用や技術革新，そして新しい価値への挑戦の方向を見いだすきっかけとなることを期待し，多数の方々の積極的なご参加をお待ちしております。 【場所】 千葉工業大学津田沼キャンパス 4号館3階431教室 【定員】 150名（定員になり次第締め切ります） 【申込方法】 ホームページ内の申込フォームから申し込む（ https://jfs.or.jp ） 【プログラム】 時間詳細はホームページでご確認ください 司会：本山 雄一氏，伊藤 敦氏 ①開会のあいさつ：（大会実行委員長・関東支部長）今西幸平氏 ②世界のバーチャルエンジニアリングの実態と日本の課題～IT/Digital技術「駆使」の開発とものづくり～：（東京電機大学）内田孝尚氏 ③粒子法を用いた高速な鋳造シミュレーションと方案設計への適用：（産業技術総合研究所）徳永仁史氏 <昼食休憩60分> ④CAEと最適化ツールを融合した方案設計の最適化：（三重大学）高木優斗氏 ⑤鋳造プロセスシミュレーションにおける最適近似解の探索手法と適用事例の紹介：（SCSK（株））瀧下雅彦氏					



- ⑥VR/IoT/AI/HMI技術を活用した技能伝承：(埼玉大学) 綿貫啓一氏
- ⑦VR技術を用いた技能トレーニングシステム：(山梨大学) 野田善之氏
- ⑧総合討論
- ⑨閉会のあいさつ：(大会実行副委員長・関東副支部長) 岡根利光氏

懇親会 5月18日(土) 18:30～20:30

全国各地から「鑄造」に携わる産学官の多くの会員がお集まりになるのを機に、楽しく歓談され、互いの交流を深めることは大変有意義なことと存じます。是非、多数の皆様がご参加頂きますようご案内申し上げます。また、この機会にご夫人同伴でご出席いただければ幸いです。また、40歳未満の会員、学生会員の方は会費を割引いたしますので、次代の鑄物を担う多くの若手会員のご参加を心からお待ちしております。

YFE大会 5月19日(日) 開催予定

新東工業奨学生講演、日下賞受賞者記念講演、ならびに「若手が語る鑄物の未来」と題して鑄造カレッジを修了された鑄造技士による講演を行う予定です。若手技術者のみならず、実際に鑄造、鑄造設備あるいは金型に携わる鑄造技術者と研究者の方々のご参加をお待ちいたしております。

特に第2部の「若手が語る鑄物の未来」では、業界が抱える課題と将来目指すべき姿を鑑みた、最近あるいは今後の取り組みについて、自社での具体例を交えながら、業界の進むべき方向性を議論する予定です。

【第1部】 新東工業奨学生講演／日下賞受賞者記念講演

【第2部】 「若手が語る鑄物の未来」

カタログ展示コーナー・PRセッション 5月18日(土)～5月19日(日)

全国講演大会をさらに有意義なものにすべく、5月18日(土)及び5月19日(日)の2日間、鑄造に関連する機器、機械設備、各種装置、原材料、副資材、新技術、新製品等のカタログ展示及びPRセッション、書籍の販売コーナーを開設いたします。

会場は講演大会と同じ敷地内にあり、カタログ展示等の観覧には非常に便利です。展示会場内には、談話コーナーを設け、来場者との商談・交流ができるように計画しております。参加来場者は、延べ3,000人が見込まれます。また、出展企業は60社で企画しております。PRセッションは、展示品の特徴、技術的解説、効果的な使用方法などをより詳しく発表・PRするセッションです。今回は、通常講演と同じ部屋を会場に、プロジェクター設備とマイクを用意いたします。展示会に出展する方々でPRを希望する場合は、出展申込時に同時にお申し込み願います。質疑応答を含め、20分間自由に発表・PRすることが出来ます。

「カタログ展示コーナー」及び「PRセッション」の入場は無料です。大会参加者の方々には、初日受付で別途PRセッションの時間表をお渡ししますので、研究発表ばかりでなく現場で現在使っている、あるいはこれから必要になると思われるものの基礎や業界のトレンド情報を得る良い機会としてPRセッションにもご参集願います。

多くの皆様のカタログ展示コーナー及びPRセッションへのご来場をお待ちしております。企業の方々には、これらイベントの趣旨をご理解戴き積極的な出展申込をお待ちしております。出展申込は下記へご連絡下さい。申込書及び展示要項など詳しい資料をお送り致します。

【場所】 千葉工業大学津田沼キャンパス

展示：6号館 625-626号教室 PRセッション：6号館 624号教室

【出展申込・問合先】 (公社)日本鑄造工学会関東支部事務局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-33-8 サウスゲート新宿2F

三菱商事建材(株) 内

(公社)日本鑄造工学会関東支部 [担当：松本、河原林]

Tel 03-5360-1554, Fax 03-5360-1035

[E-mail: y.matsumoto@mckenzai.co.jp]

工場見学会 5月20日(月)

栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・神奈川各方面(6班)。各コース詳細は6頁参照ください。

エキスカッション 5月18日(土) 9:00～17:30頃

～佐原の町並みと成田山新勝寺、及び葛西臨海水族園をめぐる旅～

佐原地区は利根川水運の中継基地として栄えた場所で、江戸情緒あふれる古い町並みを舟に乗って散策し、陸とはひと味違った風景をゆったりとお楽しみ頂きます。また、毎年、話題の芸能人や大相撲力士による節分の豆まきのニュースで目にする成田山新勝寺は、国指定重要文化財である仁王門、光明堂、釈迦堂など数多くの堂塔伽藍があり、御堂ごとに、開運厄除け、出世、商売繁昌、恋愛成就などさまざまなご利益があるといわれており、お昼に成田山名物の鰻を味わって頂いた後、ご参詣頂き、益々運気をうなぎのぼりにして頂きたいと思います。さらには葛西臨海水族園にて、ドーナツ型の大型水槽を群泳するクロマグロの圧巻な姿や、国内最大級のペンギン展示場で泳ぎ回るかわいらしいペンギン他、600種を超える世界中の海の生き物たちをお楽しみください。

【コース】千葉工業大学 津田沼キャンパス発 → 佐原地区(舟下り体験・散策) → ≪成田山名物 鰻のご昼食≫ → 成田山新勝寺(参詣) → 葛西臨海水族園(見学) → 東武ホテルレバント東京

※当日懇親会にご出席の方々には、懇親会場に更衣室を準備しております。

【定員】20名 (定員になり次第、締め切ります)

懇親ゴルフ大会 5月20日(月)

全国各地から多数の会員がお集まりになられるのを機に、懇親ゴルフ大会を開催致します。同好の士は、多数奮ってご参加下さい。

【場所】船橋カントリー倶楽部(千葉県白井市清戸703)

【競技】18ホールズ・ストロークプレー(ダブルペリア方式)

【定員】8組32名

【申込方法】はがき又はFAXに、①氏名、②勤務先、③所在地・電話番号、④所属クラブのH.C、⑤年齢・生年月日をご記入の上、下記宛にお申込み下さい。

【申込先】〒135-0034 東京都江東区永代2-19-7 (株)瓢屋 東京営業所 木下宛
TEL; 03-3641-4121 FAX; 03-3641-4138 [E-mail: k-kinoshita@hisagoya.com]

【申込締切日】2019年4月10日(水)

【参加費】5,000円(パーティー費含む)。プレー費は各自お支払いください。詳しくは、申し込まれた方々に追ってご連絡致します。

講演会、パネルディスカッション、総会・表彰式、カタログ展示、YFE大会

◎千葉工業大学 津田沼キャンパス(千葉県習志野市津田沼2-27-1)

【アクセス】JR総武線・津田沼駅：駅前(南口) 徒歩1分

京成電鉄京成線・京成津田沼駅：徒歩10分

新京成電鉄・新京成線：新津田沼駅下車 徒歩3分

会場アクセス

※会場および会場周辺には駐車場がございませんので、電車もしくはバスでのご来場をお勧めいたします。

懇親会

◎東武ホテルレバント東京(東京都墨田区錦糸1-2-2)

【アクセス】JR総武線・錦糸町駅：北口より徒歩3分(JR津田沼駅～錦糸町駅23分)

東京メトロ半蔵門線・錦糸町駅：3番出入口より徒歩3分



工場見学会

定員：各班 40名 申込締切：3月15日（金）

見学先の詳細は各社のホームページをご覧ください。

班	見学先工場名／所在地／連絡先／URL	見学どころ	集 合	解 散	備考
第1班	(株)アイメタルテクノロジー 土浦工場 〒300-0015 茨城県土浦市北神立町4番2 TEL：029-831-1788 URL: http://www.imetal.co.jp/	土浦工場はFCD専門工場でトラック部品及び建設機械部品を中心に生産しており、小物鑄造のKDMラインと加工ライン見学を予定しています。	JR常磐線 土浦駅 東口 9:00	同左 16:00	
	日立建機(株) 土浦工場 〒300-0013 茨城県土浦市神立町650 TEL：029-831-1111 URL: https://www.hitachim.com/global/jp/	油圧ショベル生産工場とポンプやモーターなどの油圧機器を生産している油機工場があり、今回は中型機種を中心にしたショベルの組立ラインを見学			
第2班	日立金属(株) 真岡工場 〒321-4367 栃木県真岡市鬼怒ヶ丘13 TEL：0285-80-3111 URL: http://www.hitachi-metals.co.jp/	真岡工場は球状黒鉛鑄鉄の乗用車、商用車および建設機械の部品を生産しております。鑄造から加工まで塗装も含めた工程の見学を予定	【予定】 JR宇都宮線	【予定】 JR宇都宮線	
	日産自動車(株) 栃木工場 〒329-0692 栃木県河内郡上三川町上蒲生2500 TEL：0285-56-1204 URL: http://www.nissan-global.com/JP/	鑄造工場・車軸工場と車両工場を持つ一貫生産工場、片状黒鉛鑄鉄のシリンダブロック、球状黒鉛鑄鉄の足回り部品と、チルクムシャフト等の製造を行っている。	小山駅 東口 9:30	宇都宮駅 東口 15:30	
第3班	(株)アーレスティ 熊谷工場 〒360-0844 埼玉県熊谷市御稜ヶ原284-11 URL: http://www.ahresty.co.jp	アルミニウム再生地金工場、AD12, AC4C, AC8Aなどアルミニウムダイカストや重力鑄造用アルミニウム合金を、アルミニウムスクラップなどを用い製造している。アルミニウム合金インゴットの一連の製造ラインを見学。	JR高崎線 籠原駅 8:30 集合	JR高崎線 熊谷駅 および、 (秩父鉄道 羽生駅) 16:00 解散	
	(株)田島軽金属 〒348-0064 埼玉県羽生市藤井上組1375 URL: http://www.tac-casting.com	多品種少量生産のアルミニウム砂型鑄造工場。液晶/半導体製造装置用部品を主力として製造。大物アルミニウム鑄造ライン、低圧鑄造による複合材鑄造ラインの見学を予定しています。			
	(株)アルキャスト 〒360-0843 埼玉県熊谷市三ヶ尻5200 TEL：048-531-1155	熊谷工場はダイカスト工場、乗用車、トラック用エンジン部品を中心に、真空ダイカストプロセスにより鑄造している。溶解から鑄造までを見学。			
第4班	本田技研工業(株) 小川エンジン工場 〒355-0318 埼玉県比企郡小川町ひばり台2-1-1 TEL：0493-71-7000 URL: http://www.honda.co.jp/	自動車用エンジンシリンダブロックのダイカスト工場。機械加工及びエンジン組立ラインも合わせた工場見学	JR川越線 東武東上線 川越駅 西口 9:30	同左 17:00	参加者は安全靴をご持参ください。また、長袖の服をご着用ください。
	本田金属技術(株) 〒350-1101 埼玉県川越市 的場1620 TEL：049-231-1521 URL: http://www.hondakinzoku.co.jp/	HONDAのエンジン機能を支えるアルミ重要部品であるピストンの重力鑄造ライン、シリンダーヘッドの低圧鑄造ラインなどの見学			
第5班	昭和電気鑄鋼(株) 〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町3250 TEL：027-346-6075 URL: http://www.showadenki-chuko.co.jp/	鉦山関連・建設関連車両、産業用車両、解体機械、鉄道車両など向けの普通・特殊鋼素材を大幅に製造。1点もの～多量ロットまで生型と自硬性造型で製造している。鑄鋼製造工程を見学していただく予定。	JR高崎線 上越新幹線 北陸新幹線 秩父鉄道 熊谷駅 南口 8:45	同左 17:00	
	(株)木村鑄造所 群馬工場 〒379-2304 群馬県太田市大原町2092-5 TEL：0277-78-6178 URL: http://www.kimuragrp.co.jp/	フルモールド鑄造法により鑄鉄製品を製造。模型工場では、ITを駆使したFMC模型作りと、クリーンな環境で女性が活躍してます。鑄造工場では、FMC模型が鑄物になる工程をご説明致します。			
第6班	(株)ニコン 横浜製作所 〒244-0841 神奈川県横浜市栄区長沼町276-1 TEL：TEL03-6433-3986 URL: http://www.nikon-instruments.jp/jpn/company/instech/demoroom	X線源を製造している数少ないメーカー。低出力から高出力タイプまで、豊富なラインナップを全て展示。マイクロフォーカスX線源による、微小な内部欠陥や内部構造および寸法計測が実際にご確認できます。	JR東海道線 大船駅 9:30	小田急江ノ島線 相鉄いずみの線 横浜市営地下鉄 湘南台駅 16:30	
	いすゞ自動車(株) 藤沢工場 〒252-0881 神奈川県藤沢市土棚8 TEL：0466-44-1111 URL: http://www.isuzu.co.jp/	藤沢工場では仕様／仕向けによって異なる多品種のトラックを混流生産しています。約1300車種の小型トラックを1本のラインで生産する組立工程をご見学、ご説明いたします。			

- ＜注＞1) 工場によっては、同業者もしくはその他の理由により見学許可が出ない場合がありますので、必ず第2、第3希望までお書き下さい。
 2) 交通事情より、集合場所や時刻、順路、解散場所や予定時刻、その他を変更する場合がありますので予めご了承下さい。
 3) 参加者が非常に少ない班は中止し、他の班に移っていただく場合がありますので予めご了承下さい。
 4) 各班とも申し込み順に受け付け、定員になり次第締め切ります。
 5) 代理参加は認められませんので、予めご了承下さい（見学先に予め参加者名簿を提示し、個人名で見学許可を戴いた方のみ参加できます）。
 6) 工場見学時、写真やビデオ撮影などは一切禁止となっておりますので、予めご了承下さい。